**オンライン定例会「コロナ禍に於ける取材と報道」のご案内**

(公社)日本パブリックリレーションズ協会

 　　　 　理事 関西支部長　西島憲治

　拝啓　コロナ禍で感染予防と自粛の日々が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。関西支部ではコロナ感染予防対策に留意しつつ、9月に続いて12月4日（金）にオンライン定例会（zoomオンライン会議システムを活用）を開催致します。

講師は産経新聞大阪本社・藤原章裕経済部長で、テーマは「コロナ禍に於ける取材と報道」です。ご承知の通り、未曽有のコロナ禍で広報側の企業・団体等だけでなく、取材するメディア側も様々な制約を受けています。そうした環境下、新聞社は今どのような形で取材し、編集～報道しているのか。藤原部長は1994年に産経新聞入社、社会部を経て2001年大阪本社経済部、06年から1年間日本工業新聞社（産業経済部）出向、さらに13年東京本社経済本部でエネルギー、金融（日銀）を担当。16年同次長（デスク）、今年10月から現職と編集現場で活躍されており、報道最前線のお話を伺える貴重な機会と考えます。

以下に概要をご案内します。多数のご参加をお待ちしています。　　　　　　　　敬具

**記**

開催日時： １２月４日(金)１６時３０分～１８時（質疑応答20～30分間を含む）

開催方法： zoomオンライン会議システムを活用したオンライン方式

参加費用: 無料　※今回も「会員限定企画」とし、先着80名を受け付けます。

テーマ　：　「コロナ禍に於ける取材と報道」（仮題）

講師　　： 産経新聞大阪本社・藤原章裕経済部長

参加方法: 以下を記入の上、**11月24日(火)までに**、umegaki@prsj.or.jp(梅垣)まで、

メールしてください。

　　　　　社名:

 お名前:

 電話番号:

　　　　　事前に質問を受け付けます。以下にご記入ください。

参加申込を確認次第、zoomアドレスをお送りします。

なお、議論を活発化するため１社で複数名ご参加の場合、２名（2回線）までの使用でお願いします。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上